

第十二回 与謝野町 蕪村顕彰全国俳句大会

【題字】宮津天橋高等学校加悦谷学舎 書道部3年 谷川莉菜

丹波の加悦といふ所にて

夏河を越すうれしきよ手に算履

全国俳句大会

- 日時 11月26日(日)
- 会場 生涯学習センター 知遊館
- 内容 事前投句・当日投句の表彰、座談会など

事前投句

(自由題の部)
(前書俳句の部)

募集中

俳

人・与謝蕪村の母親の故郷といわれる与謝野町。名句「夏河を越すうれしきよ手に草履」には「丹波の加悦といふ所にて」の前書きがあり、当地で詠まれたことがわかりま

す。丹後を訪れた文人たちが培ってきた俳句文化の振興と、与謝蕪村の顕彰を目的に、12回目となる「与謝野町蕪村顕彰全国俳句大会」を開催します。

実行委員会では、事前投句(自由題の部・前書俳句の部/未発表作品に限る)を募集しています。皆様のご応募をお待ちしています。

● 応募種別

自由題の部：三句一組で一人一組限り
前書俳句の部：20字以内の前書き付きの俳句で一人一句限り

※両方への応募も可能です

● 応募料

1000円(一人あたり)

● 選者

《自由題の部》塩見恵介氏、山田佳乃氏

《前書俳句の部》田中春生氏、山尾玉藻氏

● 当日投句(無料)

一人一句限り

※受け付けは会場で午前10時30分まで

● その他

募集要項は、役場各庁舎と図書館(本館・各分室)にあります。

問 江山文庫 ☎43・2180



大会ホームページ

